

クロストリジウム・サーモセラム由来のβ-グルコシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1182

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 ペーター-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶβ1->4結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与する酵素であるセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなペーター-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ペーター-D-グリコシド中の末端非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。

別名 EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル-β-グルコシダーゼ; β-D-グルコシダーゼ; β-グルコシドグルコヒドラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリンナーゼ; p-ニトロフェニルβ-グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリンナーゼ; β-1,6-グルコシダーゼ

製品情報

由来 クロストリジウム・サーモセラム DSM 1237

形態 35 mM HEPESバッファー（pH 7.8）、750 mM NaCl、5 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl₂、0.02 % (w/v) ナトリウムアジ化物および25 % (v/v) グリセロールを含む形で供給されます。

EC番号 EC 3.2.1.21

CAS登録番号 9001-42-7

分子量 52700 Da

純度 > SDS-PAGEによって判断された95%

活性 33 U/mg

濃度 20 U/mL

最適pH 6（5.5 - 7の範囲で安定）

最適温度 60°C（65°Cまで安定）

単位定義 1単位は、50 mMリン酸緩衝液（pH 6.0）中で、60°Cでp-nitrophenyl-β-Dglucopyranoside（アッセイ中1 mM）から1分あたり1μmolのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください（常温で発送されます）